



「なかよし読書」の活動！

本年度から、読書に親しみきっかけ作りとして「なかよし読書」を行っています。「10月27日(月)から11月9日(日)の読書週間を活用し、異学年で読書を楽しむことによって、読書に関心をもつききっかけを作る」という目的で活動に取り組んでいます。

①日時については、毎週木・金曜日(子どもたちや学年の状況により、日時や時間帯の変更あり)の「本を読もうデー」に行ってきます。

	木曜日	金曜日
ほのぼのタイム(業間休み)		1年生・6年生
昼休みの時間	3年生・4年生	2年生・5年生

②方法については、ペア学年で、おすすめの本を紹介したり、交換して貸し出したりします。

- (例) ・ペアやグループで、家庭読書用の本を選び合う。
 ・おすすめの本ランキングのポスターと本を交換し、教室に掲示する。
 ・なかよし班のペアで読み聞かせをし合う。

10月31日(金)には、1年生と6年生がほのぼのタイムを活用して「なかよし読書」を行いました。今回が初めてだったので、15分間という短い時間で1年生と6年生がそれぞれに自分が選んだ本を少し戸惑いながらでしたが、紹介し合うことができました。1年生の子どもたちは、6年生のお兄さんやお姉さんと図書室でお話ができたことがうれしかったようでした。今回の「なかよし読書」は、1年生と6年生がそれぞれに自分が読んで良かったと思った本を、それぞれに紹介し合っていました。6年生は、タブレットに紹介する内容をまとめて1年生に選んだ本の内容を伝えました。1年生は、自分が選んだ本を6年生に見せて「読んでください。」と伝えていました。また、6年生が絵本の読み聞かせも行ったり、貸し出しカードの書き方を手伝ったりしていました。「なかよし読書」が終了した後は、6年生が1年生を教室まで一緒に送っている姿も見られました。1年生と6年生は、お互いに教室まで一緒に楽しそうに話をしながら行けたことが、とてもうれしかったようでした。

今後、他の学年も「なかよし読書」の活動を行っていきますので、お子様に活動の様子や感想を聞いてみてください。この活動をとおして、読書好きの川島小学校の子どもたちに育って欲しいと思います。

《今回の「なかよし読書」の様子を少しうが紹介します。》

